

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害時、非難・誘導が職員だけでは不十分で心配である	「防災協定」を書類上きちんとした型式の物とする	運営推進会議において自治会に協力・申し出を行なっている 近隣の方たちにも訓練参加を仰いでいる (自治会の会議の決定によって連絡が入る予定)	6ヶ月
2	25	日中ソファで過ごされる時間が多く、下肢筋力低下の可能性はある	定期的な外出支援を行い、下肢筋力の強化に努めていく	天気の良い日は買い物や散歩に出かけ、気分転換も兼ねて外出の機会を増やす	12ヶ月
3	35	地域の避難場所(河瀬高校グラウンド)への避難訓練が出来ていない	車椅子や老人車を使用し、実際の避難経路を職員・入居者で避難訓練し確かめる	河瀬高校側の協力を得て、グラウンドの開放位置の確認	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。